



★角田市在住 しいたけ栽培家 井上賢也さん★

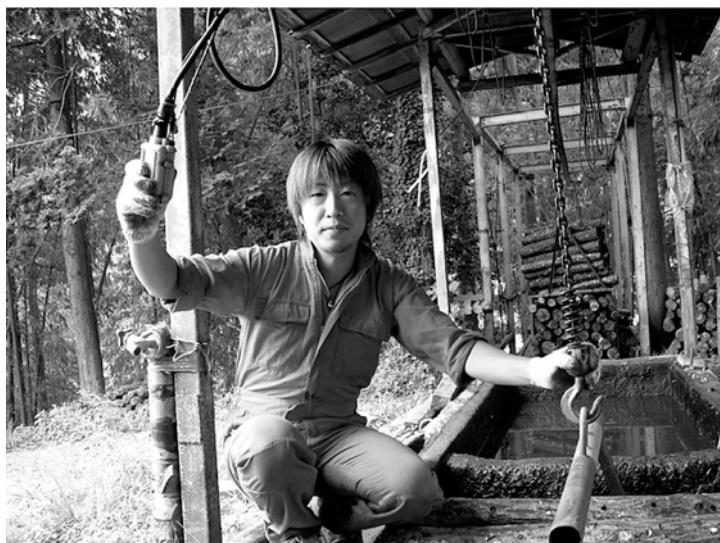
今回ご登場いただきます若手林業人“フレッシュフォレスター”は、角田市の原木しいたけ栽培林家の井上賢也さんです。

- ・まず、ご出身地を教えてください。

「遠田郡美里町(旧：南郷町)です」

- ・角田市で椎茸栽培を始めた経緯、経験年は？

「高校卒業後、陸上競技の実業団(仙台市内の企業)に入社し、そこで同じ長距離の選手であった家内と知り合い、大恋愛の末結婚(婿入り)し、家業である原木椎茸栽培を習い覚えました。栽培は今年で13年目になります。」



- ・県内の長距離陸上のトップクラスの選手と聞いていますが、競技歴・記録は？

「東日本縦断駅伝9回出場、また都道府県対抗駅伝(広島市)3回出場で、ハーフマラソンのベストタイムは1時間6分台です」(・・・凄〜い)

- ・原木椎茸栽培をされてみて、一番印象に残っていることは何ですか？

「義父に付いて初めて原木の伐採仕事をした際、チェーンソーが脚に触れて、大けがをしたこと。また、原木をキャリアに積んで運搬中、ブレーキロックが外れてキャリアが鼻先をかすめながら崖下に落下したことです。」

- ・原木椎茸栽培をされていて、どんな時に喜びを感じますか？

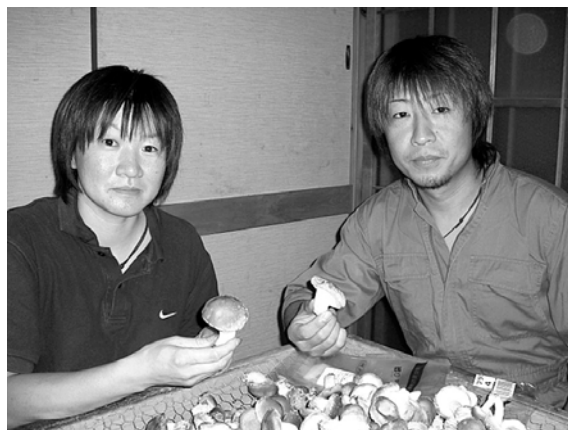
「狙いどおりの品質、発生・収穫が得られた時です。また、自分が育てた椎茸が、人づてに好評を得ていると聞かされた時も、喜びを感じますね。」

- ・愛する奥様が好む、椎茸料理は何ですか？

「家内は私がつくる椎茸料理なら何でも食べてくれます(笑顔)。その中でも、一番おいしいのは、椎茸マリネですね(笑)」

- ・井上さんは現在、地域の陸上クラブでも監督として活躍されていますが、原木椎茸栽培と長距離走との共通点を教えてください。

「長距離走も、(乾)椎茸栽培も、入賞のためにはかんそう(完走=乾燥)が肝心です」(爆笑)



今後ますますのご活躍を期待しています。
奥様と末永くお幸せに。
どうもありがとうございました。
(聞き手：真田)